

水師營の會見

作詞 佐々木信綱
作曲 岡野貞一

- 一、旅順開城約成りて、敵の將軍ステッセル
乃木大將と會見の所はいづこ、水師營
- 二、庭に一本なつめの木、彈丸あともいちじるく、
くづれ残れる民屋に、いまぞ相見る二將軍
- 三、乃木大將はおごそかに、御めぐみ深き大君の
大みことのりつたふれば、彼かしこみて謝しまつる
- 四、昨日の敵は今日の友、語る言葉もうちとけて
我はた、へつ、彼の防備、彼はた、へつ、我が武勇
- 五、かたち正して言ひ出でぬ、「この方面の戦鬪に
二子を失ひ給ひつる閣下の心如何にぞ」と
- 六、「二人の我が子それぞれに、死所を得たるを喜べり
これぞ武門の面目」と、大將答力あり
- 七、兩將晝食共にして、なほも盡きせぬ物語
「我に愛する良馬あり、今日の記念に獻ずべし」
- 八、「厚意謝するに餘りあり、軍のおきてにしたがひて
他日我が手に受領せば、長くいたはり養はん」
- 九、「さらば」と握手ねんごろに、別れて行くや右左
砲音絶えし砲臺にひらめき立てり、日の御旗